阿知須町広報

発行所　阿知須町役場
山口県吉敷郡阿知須町
発行　広報委員会
編集　広報委員会事務局
印刷所　森重印刷所

国民健康保険

町民皆保で明るい家庭を

準備に大童——七月一日から実施予定——

本年七月一日を目標に実施予定の、相扶共済を基とした国民健康保険の概略を説明して、町民皆保険により、助けられたり、日常生活から不安を取除き、明るい日々を送り得ることを主題とした同制度が、全町挙っての理解と協力のもとに、円滑に運営されることを切望します。

◆国民健康保険とは

国民健康保険を一口に説明すると「全国民の健康を保障し、生活の安定をはかる制度である。」といえます。

その制度として従来の国民健康保険法が、昨年末全面的に改正され、本年一月一日より施行されています。

国民健康保険は、相扶共済の精神を基として制定された社会保障制度の一つであり、平たく言えば「助け合い」の気持で、私共の日常生活の中で不時の失費として最も負担の重い医療費を、保険の仕組で軽くする方法でありますので、平素その人の能力に応じた保険料を出して、一旦病気や怪我をした時、気軽に治療が受けられる様になっている制度です。

しかもこの制度は政府が法律まで制定して定め、多額の国庫補助を支出していますから、国家的に重要な社会政策であります。

◆どんな目的で出来たか

一家揃って健康であることは今も昔も変りがありません。どんな境遇にあっても健康でさえあれば、人生の幸福も得ることが出来るのであります。

ところが、病気や怪我のために心要な医療費というものは、統計などに現われた平均数字はなく、不時に多額な金を調達しなければならないところに、大きな問題を含んでいるのであって、医者の立場からは正当な治療代であっても、患者の立場でいえば血の出る様な費用を負担し合って、いつでも気安く医者にかかれる様に考えだされたのが、国民健康保険の制度です。

◆保険者と被保険者

そこで保険という形でこれを行なうには保険する者と保険される者とがある譯で保険する者を「保険者」と呼び、原則として町が保険者となって経営主体となり、特別の条例を定め保険税を徴収したり、保険給付をしたり、医者と契約を結んだり、色々な保健施設を行なったり、また病院や診療所を建設したり、その他一切の事務を行なってゆくのであります。

この保険の被保険者となるものは、町内居住者全部です。主婦も赤ん坊も一家揃って被保険者となります。

しかし、例外として、健康保険、共済組合の組合員に、風雪、昼夜をとわず消防に尽瘁されたその尊い奉仕に対してそれ〻〳〵感謝状が授与された。

尚此の度阿連青嶋田支部は、優良協力団体として団長表彰を受けた。来賓挨拶市中行進がすみ、観衆待望の鈴割競技が同校横の川原で行なわれ、出初式の最後を飾った。

◆どういう給付（恩典）が受けられるか

病気、怪我、お産、死亡などの事故があった時は、大体次のような種類の給付が受けられます。

(1)療養の給付（病気や怪我のとき）

病気や怪我をした時、必要な治療が受けられることであって、治るまで診療や薬剤治療材料の支給、処置手術が受けられます。勿論必要な場合は往診も入院も出来ます。

②助産費の支給

一定額の助産費を支給されます。

(3)葬祭費の支給

御不幸の時に多くは喪主となる方に葬祭費として一定額を支給されます。

◆どんな機構が設置されるか

前述の如き保険給付があっても、到底病気を駆逐することは出来ません。従って健康で明るい町を造ることは出来ず、何とかして病気をなくする又は少くする方法としての仕事が必要です。この仕事を保険施設といい、その一例をあげれば

(イ)保健婦の家庭訪問

(ロ)害虫の駆除

(ハ)乳幼児、妊産婦の保護

(ニ)栄養改善

(ホ)台所改善

などがあります。

◆国民健保険を行ってどんな利益があるか

一、病気や怪我のとき医療費の半額を自分が払えばよい。

二、医療費が安くなる。

三、数字にあらわれない収入が多くなる。

四、国や県の補助金が交付される。

五、医療統計ができ、行政に大きな改善が行なわれる。

◆保険税はどの位納入すればよいか

保険税はどんなにして割出されるか。これは個人個人の所得割、資産割、均等割、世帯割により条例で定めた割合で計算して決められ、これを年何回かに分割して、世帯主が納付することになります。納付額はその町の患者数、医療費の額或は給付内容又は一般会計の繰入等によってそれぞれ異なるが、三十年度の全国平均は、一世帯当り二、六〇〇円位であり、都市及び都市に近接した町村、又は医療施設及び交通に恵まれた町村においては、平均を上まわる額となり、山間部の農村においては、平均額を下まわる額となります。

概して一人当り月平均五〇円位の納入額となります。

◆むすび

以上でこの制度の概要は御了解のことと思います。

本県も三十四年度内には県民皆保険を目指しておりますが、最も大切なことは皆様の理解と協力がなければなりません。お互いの健康と幸福を守り、豊かで不安のない生活を保障するこの制度を一日も早く創り上げようではありませんか!!

公民館だより

◎恒例の第六回町内親睦囲碁大会を二月八日（日）午前九時から、町議会議場で開催いたします。申込は二月七日までです。詳細は区長を通じて、町内回覧してあります。奮つて御参加下さい。

◎第九回町内一周駅伝競走大会は、三月下旬挙行予定です。

◎昭和三十四年度阿知須学園生徒を、次の通り募集します。詳細は公民館へお尋ね下さい。

和裁部
本科　三十名
（中学校卒業者）
研究科　三十名
（本学園本科又は高等学校卒業者）

洋裁部
本科　三十名
研究科　三十名
（資格は和裁部に準ず）

議会公会録音

町有財産一部處分等五議案可決さる

—第一回定例議会—

昭和三十四年第一回定例議会は、一月二十八日午前十時から、十七議員出席のもとに開会、冒頭議席変更より、教職員組合未結成地町長、議長の初議会挨拶後、堀本助役から現在進行中のゴルフ場予定地の土地所有者との交渉経過について報告、引続いて議案審議に入り、議案二十八、二十九、三十号は、原案通り可決され、議員提出議案第五号の岩倉駅の無人化反対決議案については、この度の国鉄機構の改革に伴い、人員の削減による、シワヨセが岩倉駅等に向けられ無人駅化されるおそれがあり、ゆく〳〵は駅廃止にまで発展しないとは限らないので、尚鈴割競技の成績は、一位は第三分団で、第二、一分団の順であった。

（写真は鈴割競技）

議長表彰（精勤賞）
末永正博、坂政夫、古川哲也、水本武夫、山本与一、辻下節男、北野弘、藤井梅雄

県消防協会長表彰（永年勤続賞）
勤続三十五年
田尚貫文一
勤続十五年
藤井武茂、福富新治、河村武夫、小林繁

島管理局及び宇部管理所へ陳情する旨決議した。又、同四号議案は、勤評実施に伴う、教職員組合未結成地区の不合理異動についての反対決議を、県教委に強力に反映さす旨を決定して、午後一時半第一回定例議会は閉会された。閉会後協議会にうつり、ジープ新車購入の件を決定し、阿知須浦部落から提出の旧第一部廃止に伴う、消防器具、器庫等一切無償返還の要望書の件及び第二、三分団からの消防機動化の陳情書の二件は、来年度予算審議の際に、予算とにらみ合せて再検討する旨を決定、他に二、三質疑応答があった後、午後三時十五分協議会は閉会した。

議案第二十八号
町有財産一部処分について
処分土地、所在地、地目及び面積
(イ)宇野口第六五八九番地の三、田地、五歩。
(ロ)字燒野道より北山第一二三八九番地の七一、山林二町五反六畝一三歩。

議案第二十九号
所属未定地の阿知須町区域編入について
所在地（自）字鍋地第七二五番地の二四（至）三七二五番地の三二地先公有水面埋立地、面積七八四坪六合九勺

議案第三十号
吉敷郡公平委員会委員選任について
住所　吉敷郡小郡町大字下郷八六五番地
氏名　藤田了三
職業　医師

議員提出議案第四号
勤務評定実施に伴う教職員不合理異動に対することについて

議員提出議案第五号
岩倉駅の無人駅化反対について

辞令

十二月一日付
阿知須町事務吏員
大谷豊次

十二月二十七日付
阿知須町
教育委員会書記
本永伊佐雄

阿知須町事務吏員を解く。
上野久美恵

阿知須町経済課技術嘱託を命ずる。
阿知須町事務吏員
上野久美恵

阿知須町経済課産業係を解き阿知須町保母を命ず。
一月二十日付
阿知須町事務吏員
古田智男

阿知須町経済課長兼務を命ず。
阿知須町事務吏員
青木潔

阿知須町事務吏員を解く。
阿知須町
第四、七四〇番地
青木潔

阿知須町教育委員会書記に任じ、阿知須町教育委員会総務、学校教育係長心得を命ず。

寒さもものかわ

次代を背負うよい子等は、四十年ぶりの尺余の雪に大喜び、元気一杯雪合戦。（阿小校庭にて）

南米移住希望者は

海外移住推進委員　中本武一（岩前）

相談に

私は昨年十二月一日、県知事から海外移住推進委員の委嘱を受け、身不送ではありますが、出来るだけの推進に力を尽して見たいと思います。私方にも子供をブラジル・サンパウロに移住させ、今日迄数回の便りをしましたが、今のところ万事都合よくいっています。

海外移住再開当時から、県の努力によって、植民事業は年々増大、その成果を収め、既に本県内で千数百名送出が出来ました事は、時局柄洵に御同慶のことであります。

御承知の如く客年知事渡米を機会に、本県独自の移住振興対策も、漸く確立しました。どうか希望される方は、あの広大な大陸に新天地を開拓せられん事をお勧めします。希望される方は、私方へ御照合なれば、詳細はよろこんでお話しいたします。

ブラジル・パルセアレグル地区、自営開拓団

集団移住者募集

詳しいことは役場産業係へ
山口県海外協会

成人式

一六七若人の首途を祝福

1月15日阿小講堂で擧行

本年成年に達し、独立した一個人として認められる一六七人の若人達の首途を祝す成人式は一月十五日阿知須小学校で行なわれた。複雑極まる社会情勢の中に強く正しく生きぬく信念と決意を胸に秘めて。

「原子時代の出現により一歩踏み誤まれば人類は悲惨の極みに達するであろうこの重要な時に当り、青年は次代に雄々しく生き抜き高文化建設に力強い信念と決を持つことこそ肝要である」と町長から式辞があり続いて県教育長代理、町会議長、県青年団長代理等五団体からの祝辞に成人者代表正司和夫君から、町長をはじめ来賓の皆様から、温情あふるる激励の御祝詞に感謝し、我国の真に平和で文化国家としての繁栄と発展に寄与すべく不動の信念と不断の努力をもって邁進することを誓う旨の答辞があり、西村道文さんから成人記念論文の発表後、防長青年歌合唱裡に午前十一時終了した。

又式終了後、田中多々良学園校長より記念講演が行なわれ、記念写真撮影後、一同昼会を済ませ、午後は映画観賞を行い盛大にわたってつ行なわれた成人式は終了した。

〔写真は成人代表者正司和夫君の答辞〕

青少年を健かに

まずより良い環境を

最近青少年の不良行為は目立って多くなりました。しかも兇悪化、集団化の様相を呈してきており、中でも最近の特徴としては、比較的低学年の生徒がグループになって行うことが多くもも、自ら誘惑の網にかかって転落の道を歩んだり、誤った英雄観から、暴力的行為を平気でするなどの事件も発生しています。将来日本が背負って立つものは善良なる青少年でなくして、他の何事に期待出来ましょうか。これら青少年問題に対して県で調べたが、尚一層関心を高めるべきではないでしょうか。

そこで、前述の事件はこれらは犯罪への導火線と警察では、こうした青少年育成条例を町民全員がよく理解し、しかもこれを最高度に活用せられ、そして「よ、聞、宇部時報、宇部ニチに発表される予定で、ラジウム温泉の宣伝に一役を負うであろう。

が当町においても、自治体の努力をしこやかに育成するようみんなが力を合せて環境の浄化に努めましょう。

阿佐岐畜産共進会は21日東岐波小学校で

阿知須、佐山、東岐波地区の畜産振興をはかるため関係各市町村及び農協が連合主催で左記の通り畜産共進会が開催されるので多数御来観下さい。

記

開催月日　二月二十一日午前九時

場所　東岐波小学校

出品家畜及び点数（カッコ内は当町からの出品数）

乳牛	一五点	(七)
無角和牛	五〇点	(一五)
役肉用牛	三五点	(一六)
緬羊	一七点	(七)
山羊	一三点	(四)

今月の納税は

固定資産税四期分

二月二十八日までに必ず納付を

尚当日阿知須町から出品される家畜は、去月二十八日家畜管理所で予選の結果決定したものです。

空気銃所持使用は手続を済ませて

空気銃の手続については再度お知らせなり、警告がなされていますが、近頃町内のあちこちで無登録、無許可の銃を持ち歩いて雀などを射っておられるのを見うけますが、これは何れも違反となります。空気銃は必ず登録し、所持の許可を受けなければならない事は勿論、その銃で小鳥を射つ場合にも狩猟法に基づいた免許を受けなければなりません。そこで何らの手続もせずに持ち歩いたり、射つたりすると銃砲等所持取締法や狩猟法の違反となるので、充分御注意下さい。

区長の任期は三月末までに

―従来の任期二年を一年に短縮―

区長の交代時期は従来各区毎の慣例により一月或は二月等とまち〳〵でありましたが、これも今迄のやりかたりの交代時期であつたから考えれば一応御尤もとうなづけますが、町当局としては、予算年度等の関係上非常に事務処理上困却していたので、十二月十二日区長集合の席上で内諾を得て、町の議会で議決を得たので現区長は三月三十一日まで御在任される様区の方々の御協力を御願い致します。

由井久次氏等あらつち会々員

新雪をながめつつ歌友の集い

―一月十一日ラジウム温泉で―

一月十一日新雪降る阿知須ラジウム温泉で宇部曹達短歌会の由井久次氏を始め七名のグループは盃を傾けながら、温泉を讃える次の歌を詠み藤本支配人に託された。尚同短歌会は朝日新聞、宇部時報、宇部ニチに発表される予定で、ラジウム温泉の宣伝に一役を負うであろう。

由井久次

湯の香よし女よし眺めよし
阿知須に今宵雪の花咲く
戸を繰れば庭一面の雪明り
一瞬湯疲れの眼をひきしめぬ

有田鶴千代

行く先も去げずにきたる阿知須町の湯槽にひたり妻を想いぬ
ラジウムの世界三位は聞きたれどかほどよきとは吾が思わざり
湯の宿の数々の事を聞きたれど感あったなり阿知須温泉
ラジウムが世界三位と伝えられる湯なれば幾たびも手

徳原淨司

ぼたん雪あまごい山も見えざるに阿知須湯山に煙あがりぬ
あさかぜの煙跡して阿知須湯につるうめもどき紅く彩る

益弘吾一

歌つくるグループなが〳〵と湯にひたり外は雪降り談笑はてず
酒くみつつ語らう窓の外近く牛積貨車もあえぎゆく見ゆ
友等称うラジウム温泉の地元ゆえひそかに吾れは誉を耐えつ

徳田忠男

ラジウムの花咲く温泉に雪ふりて歌友を集い酒をくみあう
由井さんが酒をくみつつ歌ずさむ夕べほどなき阿知須温泉
わがさとはこの奥にあり阿知須湯の飯る気もせず湯に

徳田和男

湯けむりに集う歌友のほゝえみは新雪そそぐ阿知須の山々
新雪の降るままに来しうた人の温泉阿知須の山はくれゆく
語らえばほゝえみやまぬ湯の街にあらつち歌友の詠歌果づも

深井融

静かなる山湯の宿につどいきて雪降る窓に酔い深みたり

私の生涯

（海苔）

前月号で私は海藻類中に於ける身分をテーマに述べましたが、今月は私の一生についてお話を開いて貰いたいものです。――

北国と南国では時期的にズレがあるのは当然であります。例えば関東と中、四国では一ケ月位のズレがあります。そこで阿知須町を例にとってお話をすゝめてゆきましょう。

春三、四月頃水温が十二三度に上ると生活困難におちいり、更に十五度以上になるとついに昇天してしまいます。その時有性生殖により、果胞子を出し、果胞子が貝殻等についた場合はその中に潜込み、糸状体（形態は南糸状）となつて越夏します。一方木、石についた仲間の果胞子は夏高温のため、胞子を出して幸運な仲間を僅か残して大部分が枯死してしまいます。前者と後者の比率は漁場により異なりますが、貝殻がなく浮泥ばかりの漁場でも秋に仲間が出てくる場合もあります。この漁場に仲間のなるとついに昇天してしまいます。

貝殻に入つた胞子は糸状体となつて夏を越し、秋水温が二十一、二度になると糸状体の先に胞子嚢が出来てその中に沢山の次代を背負う胞子が熟して（無性的に）波や、潮流等刺戟をうけてゆり出されて筏につきます。そこで発芽をして、水温が十五度に下るまでさかんに中間胞子を出しますが、一般に人様は、分けつするといつています。

十五度以下に下ると出すことをやめ、いわゆる発芽して海苔になり（十二月から三月頃まで）人間共につり取られ、三月下旬から四月上旬に枯れてしまいます。これを毎年繰返すわけです。

私の葉体（成長したとき）の厚さは二百分の三から六ミリ位です。果胞子の大きさをわかり易く説明します。竹浮筏の場合刺竹の細胞を丁度電柱を横に積み重ねたものと仮定すると、胞子はこれにはさまつた野球のボール位の割合になります。案外私の胞子は少さいものでしょう。

私の糸状体の性状を研究して、養殖に利用するように全国関係各県の水産試験場で人間様が日夜努力されています。果胞子の大きさは二百五十分の三ミリ位単胞子の大きさは二百五十分の三から四ミリ位（いづれも直径）

（工藤靖夫生）

町章募集中

二月二十日まで

農業改良普及事務所は農協内へ移転します。

昭和二十八年頃から町役場の議事堂に間借している山口県吉山地区農業改良普及事務所阿知須駐在所は農業関係者から農協内へ移転方を強く要望されていたが遂に近日中に移転のはこびとなつた。

戸籍のくさ

よろこびとかなしみ

出生

藤谷政敏　二男　政則　西条
大下敏夫　長男　繁樹　岡条
久保井博四女登志子恵比須
古谷忠　二男　達義　赤追
松永正夫　長男　幸雄　引野
櫃谷義男　三女京子恵比須
山本清　長男　正成　西条
藏谷和夫　長男　克彦　櫃南

婚姻

夫　中野忠雄　浜表
妻　植田糸代　宇部市
夫　片岡博之　河内
妻　溥部幸子　小野田市
夫　新田悦三　中村
妻　中村世志子　恵比須
夫　森本章　福西前
妻　森本美代子　砂三
夫　芥川京子　引野
妻　山下文三　引野
夫　岩辻　岩西前
妻　三好ツヤミ　美東町
夫　沢田和男　北祝
妻　竹本文恵　南祝
夫　春日信治　山口市
妻　佐倉恵美子　島根県

死亡

死亡者

中村幹一	12月18日	令和49年	浜表
金田宇一	12月30日	櫃南	部落
今井義園	12月31日	櫃南	部落
岡村百合藏	1月3日	74	西条
古田ツヲ	1月6日	64	西条
松本ユキ	1月15日	73	野口
	1月25日	44	櫃南

出生

藤谷政敏　二男　政則　西条
大下敏夫　長男　繁樹　岡条
久保井博四女登志子恵比須
古谷忠　二男　達義　赤追
松永正夫　長男　幸雄　引野
櫃谷義男　三女京子恵比須
山本清　長男　正成　西条
藏谷和夫　長男　克彦　櫃南